

A1391 DE11-11 吹田第一機関区

予価：¥12,100 (本体価格 ¥11,000)

単品プラケース入 (カートン入数 24)



商品形態 Nゲージ塗装済完成品 (主素材：ABS樹脂製)

対象年齢14歳以上

実車紹介

国鉄末期までは貨物ヤードが全国の拠点駅にあり、貨車を行先別に組み換え、編成を仕立てる入替作業が行われていました。貨物ヤードで使用される機関車は高いけん引力、頻繁な方向転換に対応した機動力など本線用とは異なる性能が求められました。

それまで蒸気機関車で行われていた入替作業を無煙化するべくDD12、DD13といったディーゼル機関車が開発されましたが、牽引力不足のため蒸気機関車を置き換えるに至らず、このための切り札として1967年に開発されたのがDE11型ディーゼル機関車です。

エンジン、台車、車体構造は前年に開発されたDE10型をベースとし、けん引力向上のためコンクリート製死重を積み軸重増加、SG非搭載、総括制御回路省略などの設計変更が行われました。1970年からはエンジン出力を増強した1000番代や低騒音型の1900番代・2000番代など合計116両が製造されましたが、全国的な貨物列車削減と拠点間直結列車への集約、貨物ヤード廃止により余剰となった事から急速に数を減らし、1987年の国鉄分割民営化時には18両のみ承継されました。

DE11-11は1968年に製造された0番台初期グループの1両で、1987年2月の廃車まで生涯の大半を吹田第一機関区で活躍しました。前位側台車はDT132A型を装備し、ジャンパ栓の無い端梁、上から下までストレートでSGホース掛けの無い前面手すりなど初期型DE11の特徴を最後まで保っていました。

商品内容

DE11-11

ライト M ライト

M 動力車

ライト ヘッドライト点灯、消灯スイッチなし

商品概要

操車場のパワフルスイッチャー！ DE11初期型



Photo:マイクロエース 写真は従来商品を用いたイメージです

- マイクロエース ディーゼル機関車シリーズの更なる充実
- A1397(2011年6月発売)を元にしたバリエーション商品
- DE10の内、DML61ZAエンジンを搭載する0番代を灰色+朱色に白帯の標準色で製品化
- ゾロ目ナンバー「DE11-11」を印刷
- 区名札に吹田第一機関区の「吹一」を印刷

※ 部品共用のため一部実車とは異なります

付属品 なし

オプション 室内灯 対応なし

カプラー 対応なし



株式会社 マイクロエース

TEL：048-444-2944

FAX：048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください
本資料の改変、写真およびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します
記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです